

# 本格機材や営業許可が整っています 前進する加工施設「もりの駅まぐろ」

昨年8月に、加工施設としてリニューアルオープンした『もりの駅まぐろ』。運営するNPO法人「もりの駅まぐろ運営協議会」が、利用者のニーズをくみ取りながら、機材の導入や営業許可の取得を進めてきました。村民は当面無料で、会員以外も利用できます。利用方法などは協議会までお問い合わせください。  
**問** ☎090(7665)2002



取材に訪れた4月19日に施設を利用していた八巻静枝さん(草野/左)と鮎川会長。八巻さんは自家製の漬物を手際よく真空パック詰め。

昨年改修された施設に、食品加工やその保存に必要な設備・機材が充実。惣菜・漬物・菓子・製麺については食品製造業の営業許可も取得済みです。「村民が村民のために、地に足の付いたサービスができればと考えています。皆さんの食品加工の技術を生かしたい」と鮎川邦夫会長(小宮)。「移住をしてきた若い方達の参加もあり頼もしいです」と話していました。春から夏へ野菜の季節を迎え、施設利用の広がりに期待をしています。

全村避難で休業していた農産物直売所を令和4年に加工施設としてリニューアルオープンしました。



3月には施設利用説明会と販路開拓セミナーを開催。



5月4日には有志がマルシェを開催します。

## 〈編集後記〉

●今年、驚くほど早く、飯館村にも春が訪れました。ぼうぼうの日が続いて桜が咲いたな〜と思えば、雪が降ったり強風が吹いたり。自然の力に圧倒されながらも、「花粉症ではない」と自分に言い聞かせる毎日でした。春風に背中を押されながら、多くの笑顔が「広報いいたて」がお届けします。

ぜひ広報まで「こ来て！これ見て！」をお寄せください。(菅野) ●「きれいに咲いて、見頃だと思っの。写真を撮りに来ませんか。そんなうれしいお知らせをいただくことがあります。紙面を通して皆さんにも見てもらえたら…。想いのバトンを受け取りたくて、予定が入っていない限り、カメラを抱えて飛んで行きます。(星)

## 長泥の桜

こちらのQRコードから▶



美しく咲いた「長泥の桜」を、4月中旬に撮影しました。動画投稿サイトYouTubeの飯館村公式チャンネルでお楽しみください。



P4の特集記事、P12の関連記事もご覧ください。

「ネイティブスピーカーズ 飯館言葉の達人たち」はお休みします。

◀これまでの回はこちらのQRコードから。



飯館村 YouTube

